

平成 29 年 9 月 月 報

1 はじめに

昨今の北朝鮮の弾道ミサイル発射や挑発に対する各国、特に米国の対応が気になるところですが、今後、どのようにやりとりが行われ、どのような経過を辿るのでしょうか。

北朝鮮への影響力のある中国やロシア、そして同民族である韓国がどのように動くのか。事態は、エスカレートするのか、この状況が、しばらく続くのか、米朝対話の可能性はあるのか・・・全く予測ができません。北朝鮮のミサイルの射程は米国に届くほど延伸され、小型核弾頭の製造に成功したとも言われています

一方で日本は、これらの状況にどのような対応ができるのでしょうか。警戒監視や情報収集は、当然として、今こそ考えられるあらゆる事態に法的にかつ能力的に対応できる現実的な準備が期待されるところです。

2 防衛省・自衛隊の行動

(1) 防衛大臣に小野寺五典氏が再任



訓示する小野寺防衛大臣

8月3日、安倍内閣における第3次内閣改造が行われ、新防衛大臣に小野寺五典氏が就任しました。平成24年に発足した第2次安倍内閣で防衛大臣を務めており、今回で2回目となります。

着任式では「日報問題で傷ついた防衛省・自衛隊への国民の信頼を回復しなければならない。防衛省・自衛隊に与えられた任務は、自衛官・事務官など様々な職種の隊員が一致団結し、心を一つにして取り組むことで初めて成し遂げられる」と述べました。

(2) 平成29年度富士総合火力演習



射撃する10戦車

8月27日、59回目になる「平成29年度富士総合火力演習」が、御殿場市の東富士演習場で一般公開が行われました。前段は「即応機動する陸上防衛力」の主要構成装備品である機動戦闘車及び水陸両用車を含んだ「陸自主要装備品の紹介」、後段は、統合運用による「島嶼部における攻撃への対応」として重要な三段階である「部隊配置」「機動展開」「奪回」の作戦様相を取り入れた一連の流れを展示しました。

3 自衛隊家族会の活動

(1) 家族会本部

ア 自衛隊家族会識別装着品の検討

平成29年度事業計画に示されている主として家族支援協力の際に使用する「自衛隊家族会識別装着品」の品目やデザインを検討しています。現在、自衛隊家族会のロゴマークと自衛隊家族会の名前を入れたメッシュのベストと帽子を作成し、各県家族会へ会員数に応じ（10～30着を検討中）配布する予定です。後日、増加配布を希望される県等家族会の状況を確認す

るようにします。この増加配布分は、**県予算で購入**して頂きたいと考えています。

また「**自衛隊家族会**」の**幟**についても、県予算で配布を要望される県家族会の状況を確認し、本部が作成し、配布するように考えています。

【検討中の識別装着品の一例】



ベスト



帽子



幟

※色やデザインは、現在検討中です。

イ 改正個人情報保護法への対応

平成29年5月30日に改正個人情報保護法が施行されました。これに伴い現行の「自衛隊家族会個人情報規則」の改正が必要となりました。法改正の主な点は、個人情報の定義の変更、個人データを第三者に提供を行う場合及び第三者から提供を受ける場合の確認・記録等の手続き等が必要となります。今後、改正法に基づき、本部及び県家族会がどのように個人情報を扱えばよいか分かるように規則を改正するとともにその考えを「家族支援協力マニュアル」に活かしたいと考えています。

ウ 自衛隊家族会活動の手引きの作成

県等会長、事務局長、地区会長等を対象に自衛隊家族会の活動及び業務を理解し、日々の家族会業務に活用できるよう「活動の手引き」を平成30年度に配布できるよう作成致します。

「自衛隊家族会の概要」「自衛隊家族会の業務要領」「県等主要役職の業務内容」「参考資料」に区分して、「見やすく、分かりやすく、使いやすく」を考えて編集する予定です。

(2) 県等家族会

ア 平成29年度地域協議の実施

8月30日に北海道地域協議会が行われ、本部から土谷委員が参加しましたが、結果については、10月月報に掲載いたします。

イ 各種活動スナップ

派遣海賊対処水上部隊激励



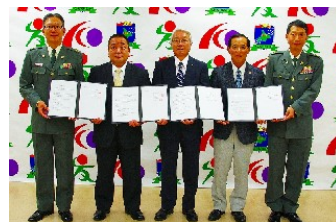
長崎県家族会
豪雨被災会員の激励

家族支援協力（顔合わせ）



道南家族会
南スーダン派遣隊員の激励

家族支援協力に関する協定締結



道北家族会
桑島会長が地本広報官に講話



大分県家族会
海自艦艇広報を支援



宮城県家族会
市街地募集広報を支援



道北家族会
家族会員が募集相談員に就任



徳島県家族会
空自入間基地研修



愛知県家族会



新潟県家族会
女性部ユニフォームで活動



神奈川県家族会



富山県家族会